



合言葉は
「ベジプラス100」と「塩eco」

野菜を食べると
こんないいコトが!

宮城県はメタボ該当者及び予備群を合わせた割合が高く（R4：全国ワースト 3位）、高血圧の受療率も高くなっています。食塩の摂り過ぎは高血圧の一因となり、高血圧を放置すると、動脈硬化が進行して脳卒中や心筋梗塞のリスクを高めます。

このような状況を受け、県民の健康への意識を高めることを目的に「野菜!あと100g」「減塩!あと3g」を目指す、「ベジプラス100&塩eco（エコ）」を推進しています。

ベジプラス100
野菜!あと100g

ちょっとずつ塩eco
減塩!あと3g



©宮城県・旭プロダクション



©宮城県・旭プロダクション

野菜に多く含まれるカリウム摂取による降圧効果と減塩で
高血圧の予防・改善

動脈硬化の予防・改善

循環器疾患の予防
(脳血管疾患、心疾患)

今日からできる意識や工夫で、野菜がある毎日と
ちょっとの減塩で健康プラス!してみませんか。

野菜には食物繊維やビタミン、カリウムが多く含まれています。

食物繊維

腸の調子を整える手助けをします。

ビタミン

体の調子を整えます。ご飯や肉、魚などに含まれる「炭水化物」「たんぱく質」「脂質」が体内でエネルギーに変わる手助けをしてくれます。

カリウム

余分なナトリウム（食塩）を体外に排出するのを手助けし、高血圧の予防にもつながります。

野菜をどのくらい
食べたらいいの?

生活習慣病などを予防し、健康な生活を維持するための目標として「野菜1日350g」が掲げられています。小鉢に使用されている野菜はおおよそ70gですので、1日に5皿食べると1日に必要な野菜が摂取できます。

1日5皿



おひたし
70g



レタスと
きゅうりのサラダ
70g



具だくさんの
みそ汁
70g



小松菜の
炒め物
70g



冷やしトマト
70g

1食で摂りたい野菜の量である
120gは、生で両手山盛り1杯分、
加熱後は片手山盛り1杯分です。



1食あたりの
目安